

Comprehensive Assessment System for Building Environmental Efficiency

CASBEE札幌



重点項目 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE_Sapporo2014v1.2

■使用評価ソフト: CASBEE札幌2014(ver.1.3)

1 建物概要		BEE	2.1	BEEランク	A
建物名称	北海道警察学校 術科棟	総合評価 ★★★★★			
建物用途	集会所				
延床面積	3,808.39 m ²				

2 重点項目への取り組み		レーダーチャート
地球温暖化対策	最重点項目 省エネルギー ★★★★★	<p>この建物は特に 省エネルギー性能 が優れています</p>
	省資源等 ★★★★★	
	緑化 ★★★★★	
	雪処理 ★☆☆☆☆	

3. 設計上の配慮事項とCASBEEスコア					
A 省エネルギー				合計 18点 / 24点	
Q1 温熱環境	スコア 1.0	LR1 建物外皮の熱負荷抑制	スコア 4.0		
Q1 光・視環境	スコア 0.0	LR1 自然エネルギー利用	スコア 1.0		
		LR1 設備システムの高効率化	スコア 10.0		
		LR1 効率的運用	スコア 2.0		
B 省資源等				合計 18点 / 23点	
Q2 耐用性・信頼性	スコア 1.0	LR2 非再生性資源の使用量削減	スコア 8.0		
Q3 地域性・アメニティへの配慮	スコア 1.0	LR2 汚染物質含有材料の使用回避	スコア 2.0		
		LR3 地球温暖化への配慮	スコア 4.0		
		LR3 地域環境への配慮	スコア 2.0		
C 緑化				合計 7点 / 16点	
Q3 生物環境の保全と創出	スコア 1.0	LR3 地域環境への配慮	スコア 1.0		
Q3 まちなみ・景観への配慮	スコア 4.0				
Q3 地域性・アメニティへの配慮	スコア 1.0				
D 雪処理				合計 0点 / 3点	
Q3 地域性・アメニティへの配慮	スコア 0.0	LR3 地域環境への配慮	スコア 0.0		

4 設計上の配慮事項		
A 省エネルギー		
・外壁に外断熱工法を採用し、屋上の断熱防水と併せてコールドブリッジがない計画。		
B 省資源等	C 緑化	D 雪処理
・雨水再利用のシステムを導入し、水資源の保護に配慮した計画としている。 ・建物躯体や建築仕上げ材にリサイクル材の使用を図っている。	・公道に面した部分に高木の植栽を配置し、公共空間からほとんど見えない配置計画としている。 ・敷地内の緑地率を基準20%に対し24.78%を確保。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される